

経営戦略

■経営強化計画『プランフェニックスⅡ』の概要

当行は、これまで培ってきた地域のお客様とのリレーションシップをさらに深めるとともに、中小企業等の事業者向け金融の円滑化により地域社会との共生を図ることが重要であるとの考えに基づき、平成21年12月、平成21年10月から平成24年3月までの2年半を強化期間とする経営強化計画「プランフェニックスⅡ」を策定いたしました。

「地域から頼られる銀行」を目指して、役職員が一丸となってお客様に最適な金融商品・サービスの提供に努めてまいります。

目指すべき経営ビジョン：「地域から頼られる銀行」

業務運営体制に関する戦略

- ・法人渉外業務の強化（支店のグループ化）
- ・本部機能の強化（支店サポート体制の強化）
- ・顧客ニーズに即した商品の提供

預金・貸出・有価証券運用及び預かり資産に関する戦略

- ・預金戦略（支店への明確な営業推進目標の設定）
- ・貸出戦略（マーケット特性に応じた貸出戦略）
- ・有価証券運用戦略（中長期的視点でのポートフォリオ戦略）
- ・預かり資産戦略

効率化戦略

- ・人的資源の効率的活用（中長期視点での人事制度の再構築）
- ・効率的な営業経費の検討（物件費の再考）

責任ある経営体制の確立

- ・業務執行及び監査、監督体制の強化
- ・リスク管理体制の強化
- ・法令等遵守体制の強化

収益力の強化
地域の中小企業等への貸出増強

「プランフェニックスⅡ」主要目標

項 目	計画始期 H21/9末	計画終期 H24/3末	改善額
コア業務純益（億円）	(注) 1. 56	101	45
業務粗利益経費率（%）(注) 2.	71.23	60.01	△11.22
中小規模事業者等向け貸出残高（億円）(注) 3.	5,292	5,601	309
上記貸出残高の総資産に対する比率（%）	30.82	31.56	0.74

(注) 1. 平成21年9月期の半期計数を2倍し、通期化しています。

2. 業務粗利益経費率＝（経費－機械化関連費用）÷業務粗利益

3. 中小規模事業者等向け貸出：銀行法施行規則第19条の2第1項第3号ハに規定する別表第一における中小企業等から個人事業者以外の個人を除いた先に対する貸出で、かつ次の貸出を除外しております。
政府出資主要法人向け貸出及び特殊法人向け貸出、土地開発公社向け貸出等、大企業が保有するSPC向け貸出、当行関連会社向け貸出、その他金融機能強化法の趣旨に反するような貸出。